ベネズエラ情勢（内政・外交：令和４年７月）

１　内政

（１）　新型コロナウイルス感染症対策関連

	新規症例数	累計症例数	新規死者数	累計死者数	累計治癒数
1日	240名	526,454名	1名	5,734名	518,663名
2日	234名	526,688名	1名	5,735名	518,780名
3日	304名	526,992名	0名	5,735名	518,854名
4日	82名	527,074名	0名	5,735名	519,013名
5日	167名	527,241名	2名	5,737名	519,206名
6日	106名	527,347名	1名	5,738名	519,376名
7日	246名	527,593名	1名	5,739名	519,447名
8日	196名	527,789名	0名	5,739名	519,497名
9日	175名	527,964名	1名	5,740名	519,604名
10日	328名	528,292名	1名	5,741名	519,696名
11日	137名	528,429名	0名	5,741名	519,887名
12日	137名	528,566名	0名	5,741名	520,124名
13日	219名	528,785名	1名	5,742名	520,353名
14日	209名	528,994名	1名	5,743名	520,663名
15日	390名	529,384名	2名	5,745名	520,749名
16日	346名	529,730名	2名	5,747名	520,927名
17日	672名	530,402名	1名	5,748名	521,043名
18日	247名	530,649名	0名	5,748名	521,308名
19日	326名	530,975名	2名	5,750名	521,528名
20日	119名	531,094名	3名	5,753名	521,726名
21日	563名	531,657名	0名	5,753名	522,054名
22日	306名	531,963名	2名	5,755名	522,191名
23日	513名	532,476名	1名	5,756名	522,328名
24日	426名	532,902名	1名	5,757名	522,547名
25日	293名	533,195名	0名	5,757名	522,756名
26日	184名	533,379名	0名	5,757名	523,146名
27日	635名	534,014名	0名	5,757名	523,492名
28日	437名	534,451名	2名	5,759名	524,164名
29日	455名	534,906名	2名	5,761名	524,411名
30日	371名	535,277名	1名	5,762名	524,737名
31日	559名	535,836名	1名	5,763名	524,856名

（ア） ９日、ベネズエラ航空当局は、これまで運航が許可されていた国に加え、セントビンセント及びグレナディーン諸島、イラン、ブラジル、アルジェリア及びカタール間の商用便の運航を許可する旨のコミュニケを発出した。

（イ） １１日、当地報道は、保健省がブースター接種（3回目のワクチン接種）後４ヶ月以上経過していれば、追加のブースター接種（4回目のワクチン接種）が可能であるとした旨報じた。

（ウ） １３日、ベネズエラ航空当局（INAC）は、プレスリリースを通じて、８月１日より、航空便を通じたベネズエラへの入国ルールを変更する（自動システムを通じた電子確認証(Pase Viajero de Bioseguridad)の取得）旨発表した。

（エ） １６日、デルシー・ロドリゲス副大統領は、ベネズエラにおけるオミクロン株「BA5」系統の流行により、新型コロナウイルス新規感染者数が増加している旨述べた。

（オ） ２０日、マドゥーロ大統領は、デルシー・ロドリゲス副大統領、ホルヘ・ロドリゲス体制側国会議長及びラファエル・ラカバ・カラボボ州知事が新型コロナウイルスに感染した旨述べた。

（２） その他

（ア） ７日、マドゥーロ大統領は、パドリーノ国防大臣及びエルナンデス・ラレス国軍作戦戦略司令部（CEOFANB）司令官等の留任、並びに、海軍司令官及び空軍司令官等の交替等について発表した。

２　外交

（１）　その他

（ア）　１日、ペニャ中南米担当外務次官は、デ・ヒベス駐ベネズエラ・メキシコ大使と、二国間の協力関係の推進に関し、会合を実施した。

（イ）　４日、ファリア外相は、ラブロフ・ロシア外相と会談し、同会談において、両外相は、エネルギー、鉄道、民間航空、宇宙技術、医薬品分野をはじめとする各分野におけるプロジェクトを推進していくことで一致した。

（ウ）　６日、ファリア外相は、ボリソフ・ロシア副首相と、二国間協力、多国間フォーラムにおける相互連帯等に関し、会談を実施した。

（エ）　６日、マドゥーロ大統領は、バルキンド石油輸出国機構（OPEC）事務局長の死去を残念に思う旨述べた。

（オ）　６日、マドゥーロ大統領は、ディアス・グラナドス・ラテンアメリカ開発銀行（CAF）総裁、アシネリ同副総裁、クラロス同事務総長等と、会合を実施した。

（カ）　８日、ベネズエラ政府は、外務省声明を通じて、安倍元総理の声明に対する攻撃を断固として非難した。また、グアイド側暫定大統領府は、声明を通じて、安倍元総理に対する暴力行為を非難するとともに、弔意を表明した。

（キ）　８日、リ・カウシ・カリブ海地域担当外務次官は、エバリー・ポール・チェット・グリーン・アンティグア・バーブーダ外相に対し、第４３回カリブ共同体(CARICOM)常会の最終声明において、ベネズエラに対する制裁の解除の要請について言及したことに対し、謝意を表明した。

（ク）　９日、ベネズエラ政府は、外務省声明を通じて、アルゼンチンの独立宣言記念日に祝意を表明した。

（ケ）　１１日、ファリア外相は、グリン欧州対外行動庁(EEAS)米州局長と、エネルギー、環境、福祉等における協力の強化に関し、会談を実施した。

（コ）　１１日、マドゥーロ大統領は、Rasiman 新駐ベネズエラ・スリナム大使、Lansiquot 新駐ベネズエラ・セントルシア大使、Gatete 国連ルアンダ政府常駐大使（ベネズエラ兼轄)、Borom 駐キューバ・カンボジア大使（ベネズエラ兼轄）より信任状を受領した。

（サ）　１１日､マドゥーロ大統領は､Mutevellioglu 前駐ベネズエラ･トルコ大使の当地における任務終了に対し、同前大使に勲章を授与した。同式典にてマドゥーロ大統領は近々エルドアン・トルコ大統領がベネズエラを訪問予定である旨発表した。

（シ）　１１日、マドゥーロ大統領は、ドミンゲス南米サッカー連盟会長とベネズエラにおけるサッカーの発展の強化に向けて会談を実施した。なお、同会談には、マルドナド青年・スポーツ大臣が同席した。

（ス）　１４日、グスマン女性・ジェンダー大臣は、Mondlane モザンビーク・ジェンダー・子供・社会活動大臣と、両国の社会政策等に関し、オンライン方式にて意見交換を実施した。

（セ）　１４日、ペニャ中南米担当外務次官は、エンダラ・ラテンアメリカ経済機構(SELA)と、会合を行い、中南米地域の政治情勢の評価及び SELA のワーキングプランのレビューを行った。

（ソ）　１５日、デルシー・ロドリゲス副大統領は、キューバにおいて、マレーロ・キューバ首相及びロドリゲス・キューバ外相と会談を行い、両国国民の兄弟愛、団結及び協力のコミットメントの再確認を行った。

（タ）　１６日、ファリア外相は、ラルフ・ゴンザルベス・セントビンセント及びグレナディーン諸島首相と、二国間協力等に関し、会談を実施した。

（チ）　１８日、ファリア外相は、Li 駐ベネズエラ中国大使と、会合を実施し、両国間の戦略的同盟に関連したテー

マのレビューを実施した。

（ツ） １８日、ファリア外相は、Karamanoglu 新駐ベネズエラ・トルコ大使、Bynoe 新駐ベネズエラ・セントビンセント及びグレナディーン諸島大使及び Michelle 新駐ベネズエラ南アフリカ大使から信任状の写しを受領した。

（テ） ２１日、ピメンテル・アフリカ担当外務次官は、Juma ケニア・エネルギー・石油・鉱物大臣を外務省において、歓迎した。

（ト） ２３日、ロドリゲス・アジア・中東・オセアニア担当外務次官及びカルメン・メレンデス・カラカス市長は、Li 駐ベネズエラ中国大使と、両国の地方政府間の政治・経済・社会的関係の強化に関し、会合を実施した。

（ナ） ２３日、ロドリゲス・アジア・中東・オセアニア担当外務次官は、Bareh AlEnezi 駐ベネズエラ・クウェート大使と、二国間関係の深化及び多様化に関し、会合を実施した。

（ニ） ２５日、ファリア外相は、ラボルデ新駐ベネズエラ・アルゼンチン大使から、信任状の写しを受領した。

（ヌ） ２５日、マドゥーロ大統領は、Karamanoglu 新駐ベネズエラ・トルコ大使、Bynoe 新駐ベネズエラ・セントビンセント及びグラナディーン諸島大使及び Michelle 新駐ベネズエラ南アフリカ大使から、信任状を受領した。

（ネ） ２５日、マドゥーロ大統領は、Mohamed Salem Daha Lehbib サハラ・アラブ民主共和国（ママ）大使を送別した。

（ノ） ２７日、ファリア外相は、シェイク・ムハンマド・ビン・アブドルラフマン・アール＝サーニー・カタール副首相兼外相と、会合を実施し、同会合において、二国間協力のアジェンダをレビューした。

（ハ） ２８日、体制側国会は、駐 EU ベネズエラ大使、駐サウジアラビア・ベネズエラ大使、駐イラン・ベネズエラ大使、駐ロシア・ベネズエラ大使、化学兵器禁止機関(OPCW)ベネズエラ政府代表、国際刑事裁判所ベネズエラ政府代表を任命した。

（ヒ） ２８日、ファリア外相は、レイバ・コロンビア次期外相と、タチラ州において、二国間関係の再開に向けた会合を行った。同会合において、８月７日以降、両国大使及びその他の外交官及び領事の任命を通じた二国間関係の先進的な正常化に向けた意思を表明した。

（フ） ２８日、体制側国会は、ベネズエラ・シリア友好議連を公式に設置した。

（ヘ） ２９日、ベネズエラ中銀は、同日付コミュニケを通じて、ベネズエラ中銀暫定理事会を無効としたベネズエラ最高裁の判決を認めないとした英商業裁判所の判決に拒絶を表明した。また、グアイド側暫定大統領府は、同日付コミュニケを通じて、同判決に祝意を表明した。

（ホ） ２９日、ファリア外相は、Le Viet Duyen 駐ベネズエラ・ベトナム大使と、兄弟愛の関係に関し、会合を実施した。

（マ） ２９日、ファリア外相は、ミチェル駐ベネズエラ・ボリビア大使と、二国間協力のアジェンダに関し、会合を実施した。

（了）